



# 2020年3月期 第2四半期決算説明会

2019年11月7日（木）

株式会社スカパーJSATホールディングス

証券コード：9412

本説明資料に掲載されている予想、戦略、経営方針、目標等のうち、歴史的事実でないものは、将来の見通しに関する記述であり、現在入手可能な情報にもとづく経営者の前提、計画、期待、判断などを基礎としています。これらの将来の見通しに関する記述は、様々なリスクや不確定要因の影響を受けるため、現実の結果が想定から著しく異なる可能性があります。このようなリスクや不確定要因のうち、現在想定しうる主要なものには、以下のようなものが含まれます。なお、リスクや不確定要因はこれらに限られるものではありませんのでご留意下さい。

## 《経営全般に関するリスク》

- ・ 当社グループの事業に係わる法的規制等による事業の制約のリスク
- ・ 顧客情報のセキュリティ及び顧客情報管理システムの障害に関するリスク
- ・ 大規模災害による重大設備障害に関するリスク

## 《衛星インフラに関するリスク》

- ・ 通信衛星の機能不全や運用能力低下に関するリスク
- ・ 通信衛星調達に関するリスク
- ・ 衛星への保険付保に関するリスク

## 《有料多チャンネル放送プラットフォームサービスに関するリスク》

- ・ 加入者獲得、維持に関するリスク
- ・ 放送事業者に関するリスク
- ・ システムに関するリスク
- ・ ICカードのセキュリティ等に関するリスク

2020年3月期

第2四半期連結決算概要



# 連結損益概要

- 営業収益・純利益ともに通期予想に対して概ね計画どおりに進捗。  
防衛省向け衛星売却(18年度1Q 230億円)の剥落により、前年同期比では減収減益。

(百万円)

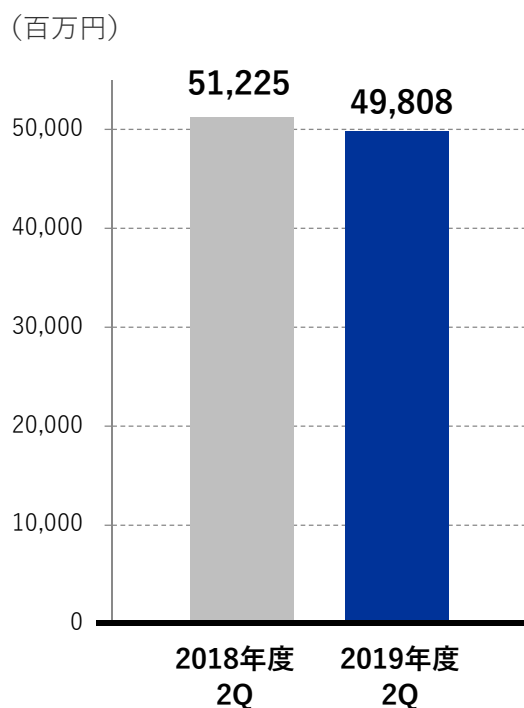
	2018年度 2Q累計	2019年度 2Q累計	増減率	進捗率	2020年3月期 通期予想
営業収益	93,838	69,271	△26.2%	48.3%	143,500
営業利益	9,615	8,331	△13.4%	55.5%	15,000
経常利益	10,345	8,808	△14.9%	56.8%	15,500
親会社株主に帰属する 四半期純利益	6,760	5,943	△12.1%	59.4%	10,000
EBITDA *	22,644	22,279	△1.6%	53.0%	42,000

\* EBITDA = 純利益 + 税金費用 + 減価償却費 + のれん償却費 + 支払利息

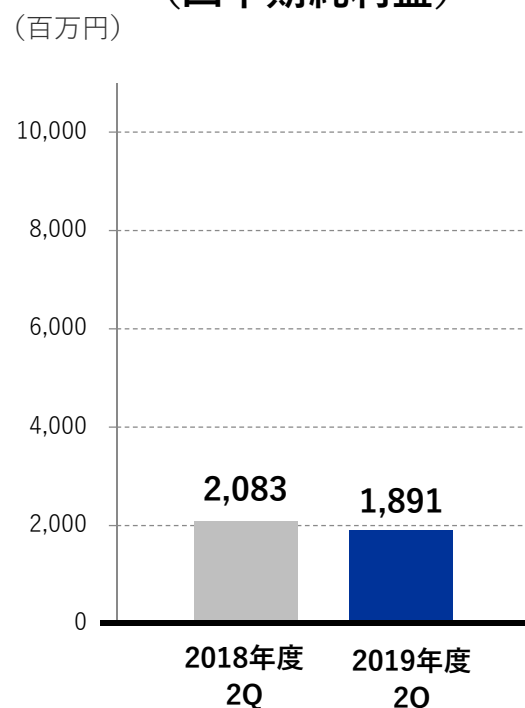
# メディア事業の業績概況：前年同期比

■セグメント利益（四半期純利益）は18.9億円（前年同期比△1.9億円）。

## 営業収益



## セグメント利益 (四半期純利益)



## セグメント利益増減要因

### ■営業収益（△14.2億円）\*

- ・光回線によるテレビ再送信サービス収入増：+10億円
- ・業務手数料収入の減少：△3億円
- ・視聴料収入の減少：△21億円

### ■営業費用（△11.5億円）\*

- ・コンテンツ費用の減少：△7億円
- ・番組供給料の減少：△10億円
- ・販売促進費その他費用の減少：△12億円
- ・衛星回線料の増加：+7億円
- ・減価償却費の増加：+11億円

### ■その他

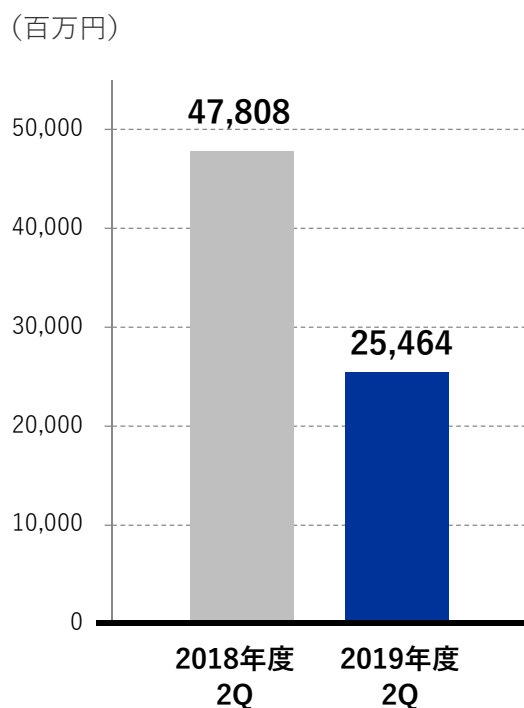
- ・特別利益・損失等無し

\* セグメント間内部取引を含む

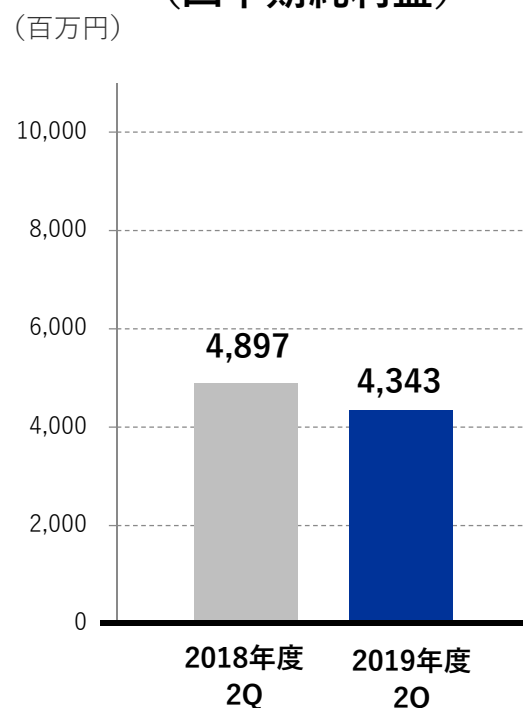
# 宇宙事業の業績概況：前年同期比

- セグメント利益（四半期純利益）は43.4億円（前年同期比△5.5億円）。
- Horizons 3eにより北米子会社JSAT International Inc.の営業収益の4億円増加。

## 営業収益



## セグメント利益 (四半期純利益)



## セグメント利益増減要因

### ■ 営業収益 (△223.4億円) \*

- ・ 北米子会社の営業収益増：+4億円
- ・ 放送トランスポンダ収入の増加：+5億円
- ・ その他トランスポンダ収入の減少等：△2億円
- ・ 防衛省向け通信衛星及び関連設備売却の剥落：△230億円

### ■ 営業費用 (△213.3億円) \*

- ・ 減価償却費の減少：△2億円
- ・ 北米子会社の営業費用増加：+7億円
- ・ 衛星事業原価の減少等：△218億円

### ■ その他

- ・ 特別利益・損失等無し

\* セグメント間内部取引を含む

# メディア事業

## プレミアムサービスに加え、スカパー！サービスでもWOWOWを提供開始

スカパー！の豊富なチャンネルと、WOWOWのコンテンツを連動させ視聴料の拡大を図る。  
ファンに喜んでいただける魅力的なコンテンツを多数ラインナップ。

### ◆ コンテンツの拡充

欧州サッカー

ブンデスリーガ  
セリエA  
ポルトガル・ベルギーリーグ

WOWOW

スペインサッカー  
ラ・リーガ&ラ・リーガ2部



スカパー！サッカーセット+WOWOW割引キャンペーン（～12/31）

（左上から時計回り）  
香川真司、ジョアン・フェリックス、  
アザール、乾貴士、メッシ、  
久保建英  
Getty Images

テニス

ATPツアー  
（GAORA）

全豪オープンテニス  
（1月）



「全豪オープンテニス」：写真/アフロ

ゴルフ

PGAツアー（ゴルフネットワーク）  
国内プロツアー  
（日テレジータス/スカイAほか）

LPGA女子ゴルフツアー

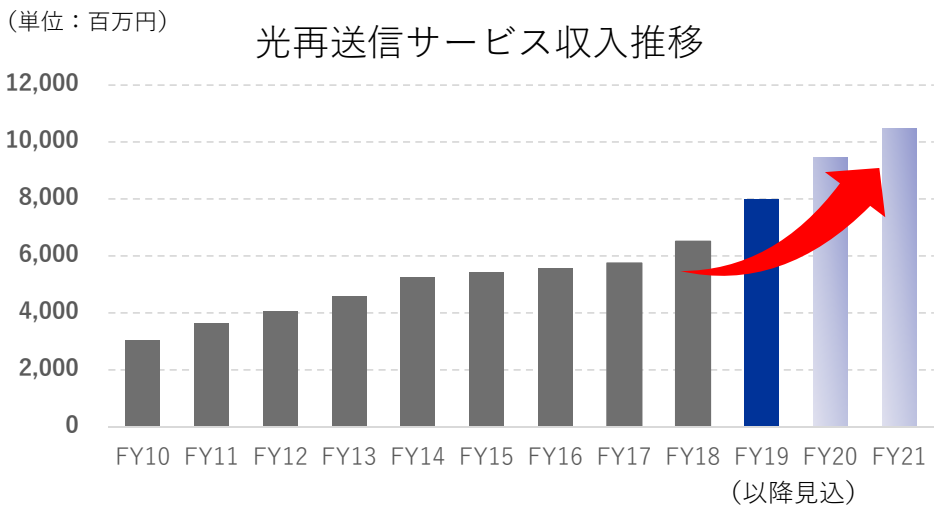


getty images



# 光回線を使ったテレビサービスの拡大(地デジ・BS再送信)

## ■ 光再送信サービスの収入は年々増加

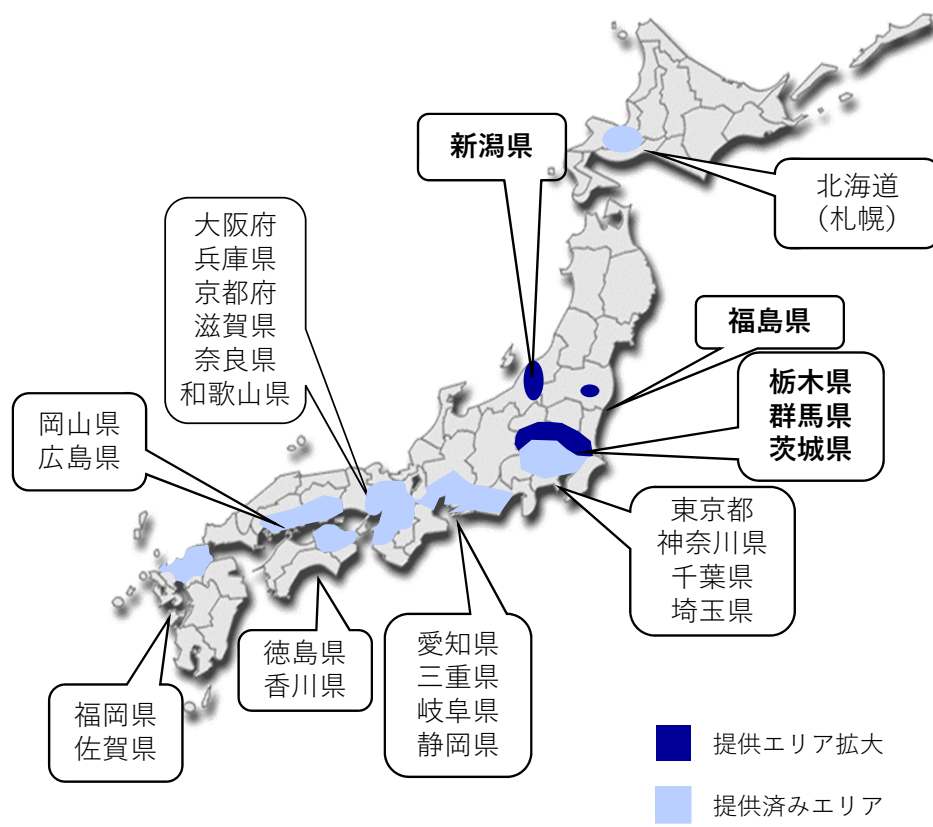


## ■ サービス提供エリア (右図)

- ・ 提供可能世帯数 約3,000万世帯(19年11月時点)から提供エリアを順次拡大。

< 拡大エリア >

新潟県、福島県、栃木県、群馬県、茨城県 (19年12月予定)

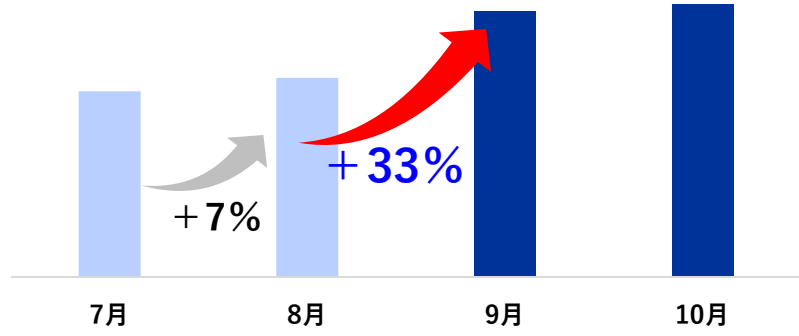


# 4K放送拡大・スポーツコンテンツ（ラグビー）

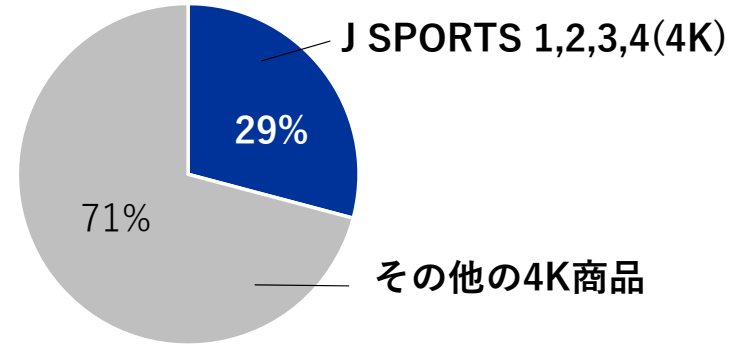
## ■4K放送の拡大、スポーツコンテンツが牽引

・ラグビーワールドカップ2019関連でJ SPORTSの高画質4K放送への加入が増加

J SPORTS 4K  
契約者数推移



4K商品に占める  
J SPORTS割合  
(10月末時点)



## ■今後のラグビーコンテンツ

大晦日・紅白ジャージで年忘れ！  
ラグビーワールドカップ2019 日本大会  
ほか(12月)



【大学/高校ラグビー】  
ラグビー 全国大学選手権 19/20  
第99回全国高等学校ラグビー  
フットボール大会 ほか



スーパーラグビー2020  
(2月開幕)



ラグビー欧州6カ国対抗戦  
シックス・ネーションズ  
(2月開幕)



**J SPORTS**

**WOWOW**

# 宇宙事業

# 新型衛星 High Throughput Satellite(HTS)の事業展開強化

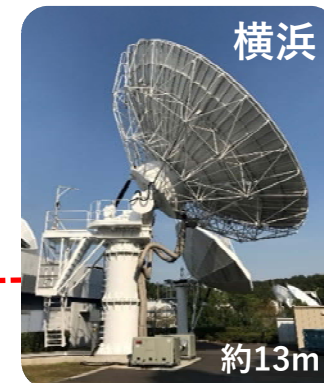
- JCSAT-18打ち上げにより、HTS2機体制に。  
国内4拠点にてお客様向け地上局サービスの提供。

## JCSAT-18

- ・ 2019年12月打ち上げ予定
- ・ 同月、横浜及び茨城にゲートウェイ局完成予定

## Horizons 3e

- ・ 2018年9月打ち上げ成功
- ・ 群馬及び山口のゲートウェイ局運用中



- JCSAT-18ゲートウェイ局
- Horizons 3eゲートウェイ局

## ■ 2019年12月 当社初の低軌道衛星としてJAXAよりSDS-4譲受予定

## ■ JAXAの「技術試験衛星9号機 (ETS-9)※バスの定常運用 及び相乗りペイロードの追加搭載等」の契約先として当社が選定



© JAXA

- ・ ETS-9の運用を当社にて実施予定。
- ・ また、同衛星に当社のミッションを相乗りさせ、新たなサービスの検討などに活用する。

※新たな通信技術と、それを実現する通信機器を搭載する衛星バス技術の実証を行う衛星。

### 当社受注範囲①：ETS-9バスの運用

当社の横浜衛星管制センターから

ETS-9の運用を実施



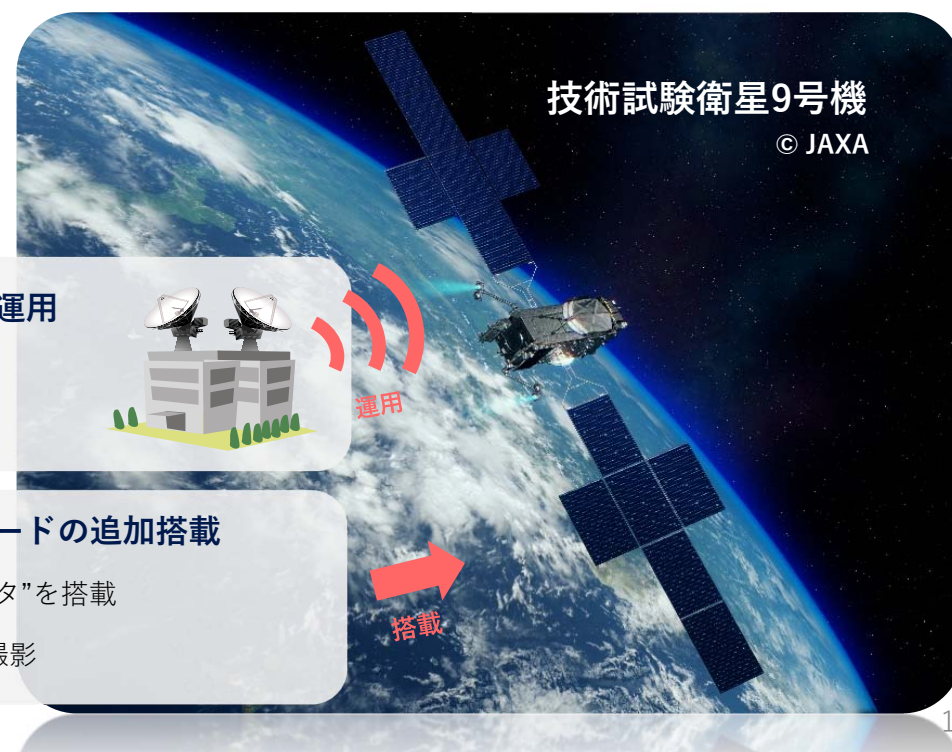
運用

### 当社受注範囲②：相乗りペイロードの追加搭載

当社から提案した“静止軌道光学モニタ”を搭載

デブリ等を含む静止軌道上の状況を撮影

搭載



## 世界初!! 国際宇宙ステーションに宇宙スタジオ開設へ (JAXA×バスキュール×スカパーJSAT)

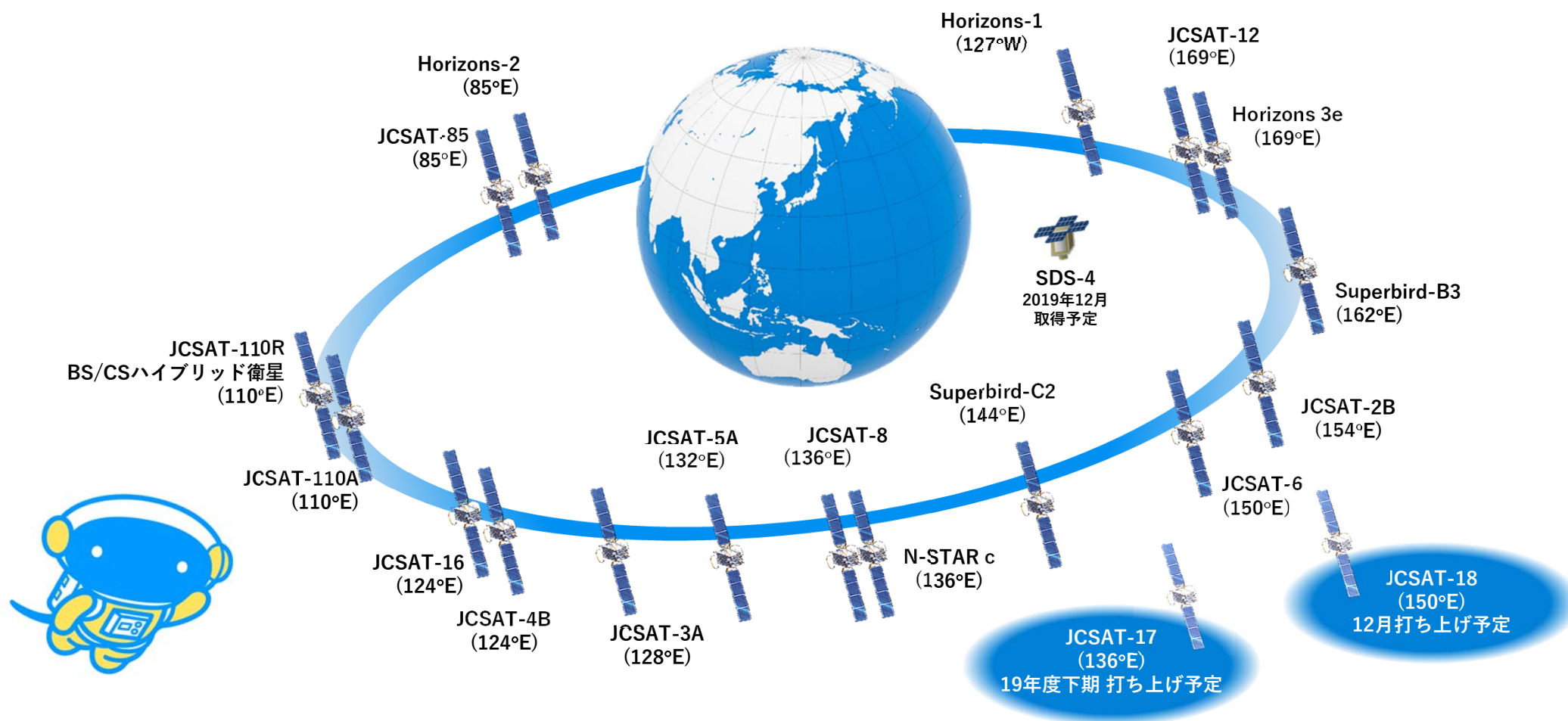
フェーズ1 (2020夏以降)  
「きぼう」船内にスタジオ開設  
(バスキュール社)  
初回は2020年夏以降に放送・配信予定。  
スカパーJSATは番組の連携パートナーとして参画。

フェーズ3 (2022年～)  
新たな通信システム構築  
(スカパーJSAT社)  
宇宙からの超高画質  
ライブ放送・配信

※構想図

フェーズ2 (2021年頃)  
「きぼう」船外に新たな  
カメラシステム構築  
(スカパーJSAT社)

## 北米上空からインド洋上空まで 計17機 の衛星を保有



# 参考資料



# セグメント別 連結業績の推移(2018年度1Q ~ 2019年度2Q)



対前年同四半期比較

- ・メディア事業は、視聴料収入減・テレビ再送信サービス収入増。
- ・宇宙事業は、Horizons 3eにより北米子会社営業収益増。

(百万円)

	2018年度					2019年度	
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q
<b>営業収益</b>	<b>58,772</b>	<b>35,066</b>	<b>34,716</b>	<b>35,458</b>	<b>164,014</b>	<b>34,519</b>	<b>34,752</b>
<b>メディア事業</b>	25,857	25,368	25,160	25,109	101,495	24,985	24,822
<b>宇宙事業</b>	35,541	12,266	12,221	13,359	73,389	12,570	12,893
<b>消去又は全社</b>	△2,626	△2,569	△2,665	△3,009	△10,870	△3,037	△2,963
<b>営業利益</b>	<b>4,646</b>	<b>4,969</b>	<b>3,033</b>	<b>2,642</b>	<b>15,290</b>	<b>3,694</b>	<b>4,636</b>
<b>メディア事業</b>	797	2,055	19	△343	2,528	654	1,932
<b>宇宙事業</b>	4,034	3,082	3,170	3,142	13,430	3,225	2,875
<b>消去又は全社</b>	△185	△168	△156	△157	△668	△185	△171

# メディア事業の主要指標

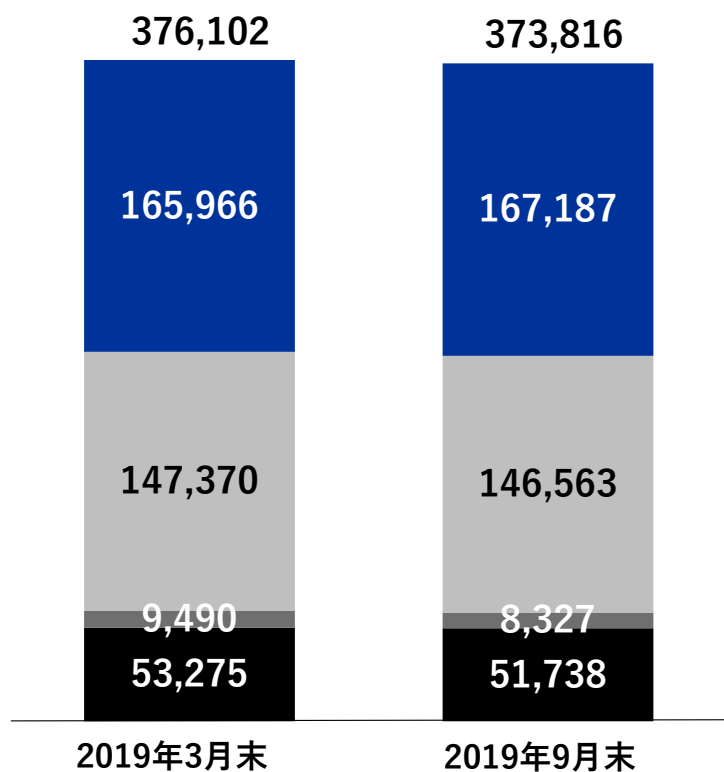
累計加入件数（ICカード数）はスカパー！全体で324.1万件（前年9月末比、0.8万件増）

累計契約者数はスカパー！全体で272.4万件（前年9月末比、11.7万件減）

	2018年度 2Q累計	2019年度 2Q累計	2019年度 加入目標
新規+再加入件数（ICカード数 万件）	27.3	30.9	57.2
純増数（ICカード数 万件）	△3.0	△0.6	△6.6
（スカパー！）	(0.0)	(4.0)	(3.7)
（スカパー！プレミアムサービス）	(△3.0)	(△4.5)	(△9.9)
（スカパー！プレミアムサービス光）	(0.0)	(△0.2)	(△0.5)
累計加入件数（ICカード数 万件）	323.3	324.1	318.1
累計契約者数（契約者数 万件）	284.0	272.4	271.3
契約者月額支払単価（円）			
スカパー！	3,310	3,273	—
スカパー！プレミアムサービス	3,732	3,679	—
スカパー！プレミアムサービス光	5,283	5,256	—

## 資産

(百万円)



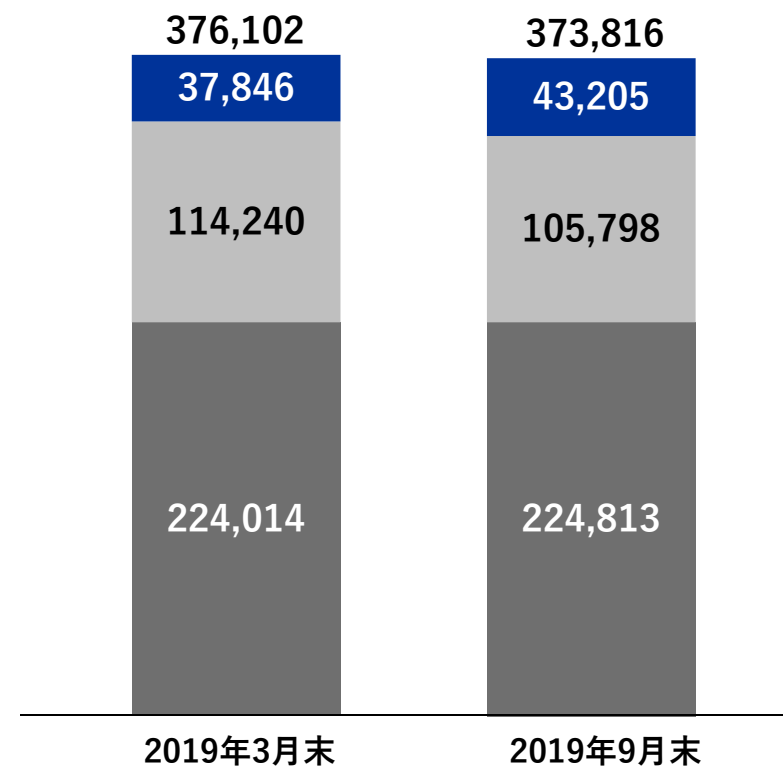
流動資産 有形固定資産 無形固定資産 投資その他資産

## 負債・純資産

自己資本比率：58.9%

59.9%

(百万円)



流動負債 固定負債 純資産

(百万円)

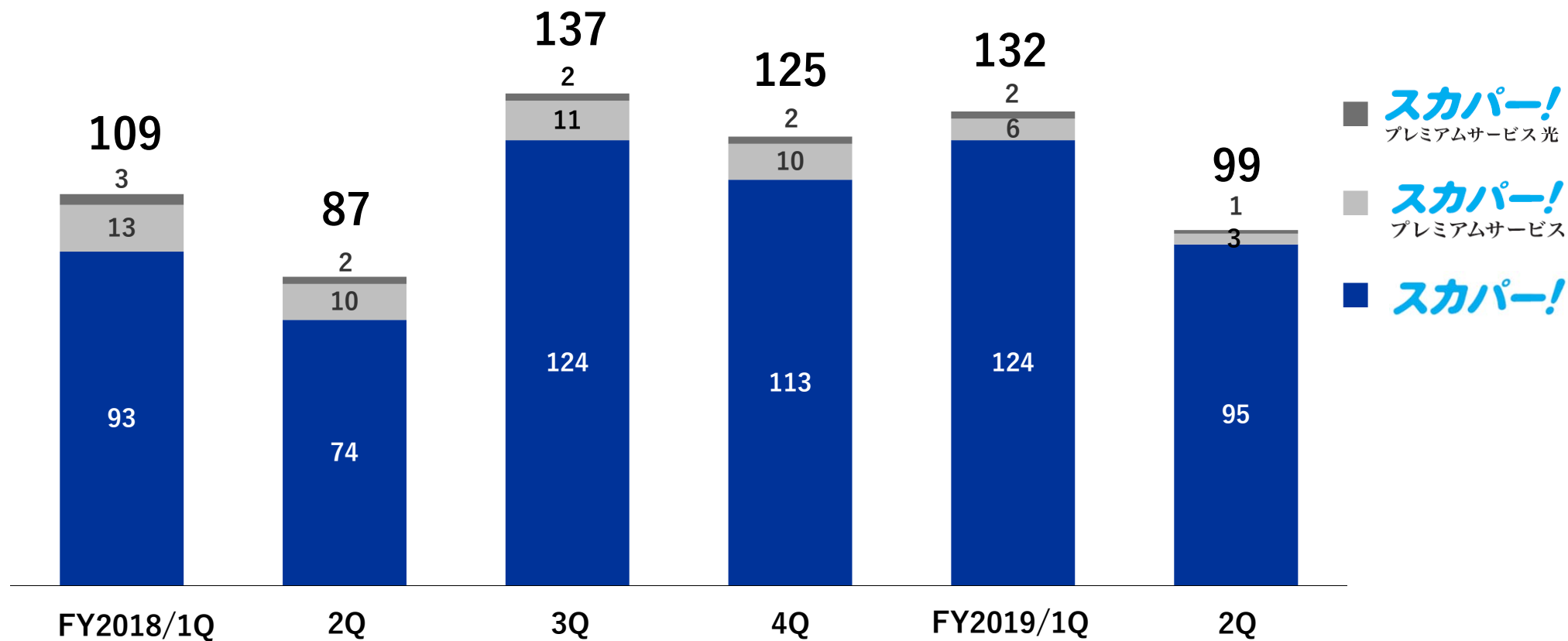
	2018年度 2Q累計	2019年度 2Q累計
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,234	19,176
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,878	△12,867
フリー・キャッシュフロー (*1)	△2,643	6,308
財務活動によるキャッシュ・フロー	12,971	△7,104
現金及び現金同等物の期末残高(a)	56,619	47,246
有利子負債期末残高 (*2) (b)	109,427	104,924
純有利子負債期末残高 (b) - (a)	52,807	57,678

\*1. 営業活動によるキャッシュフロー+投資活動によるキャッシュフロー

\*2. 借入金+無担保社債

# 新規加入件数の推移 (ICカード)

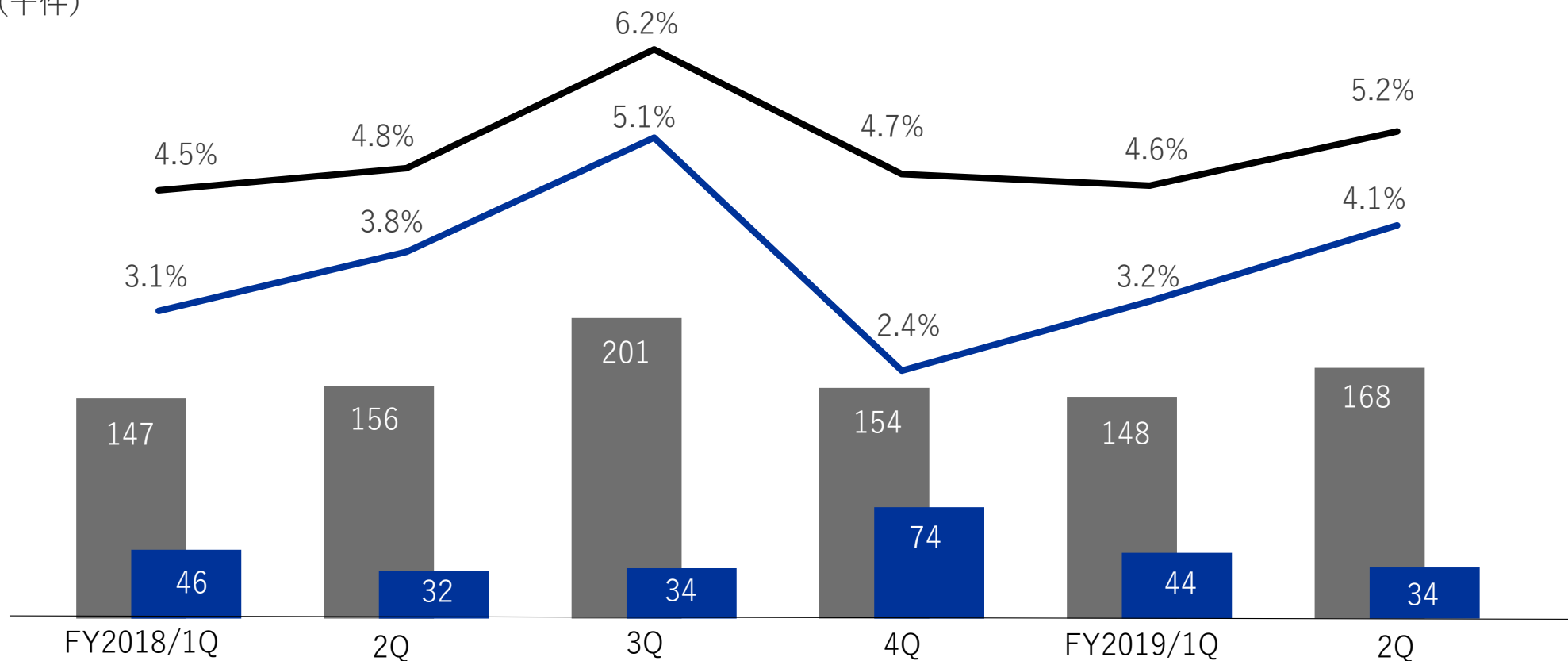
(千件)



# 解約率の推移（ICカード）

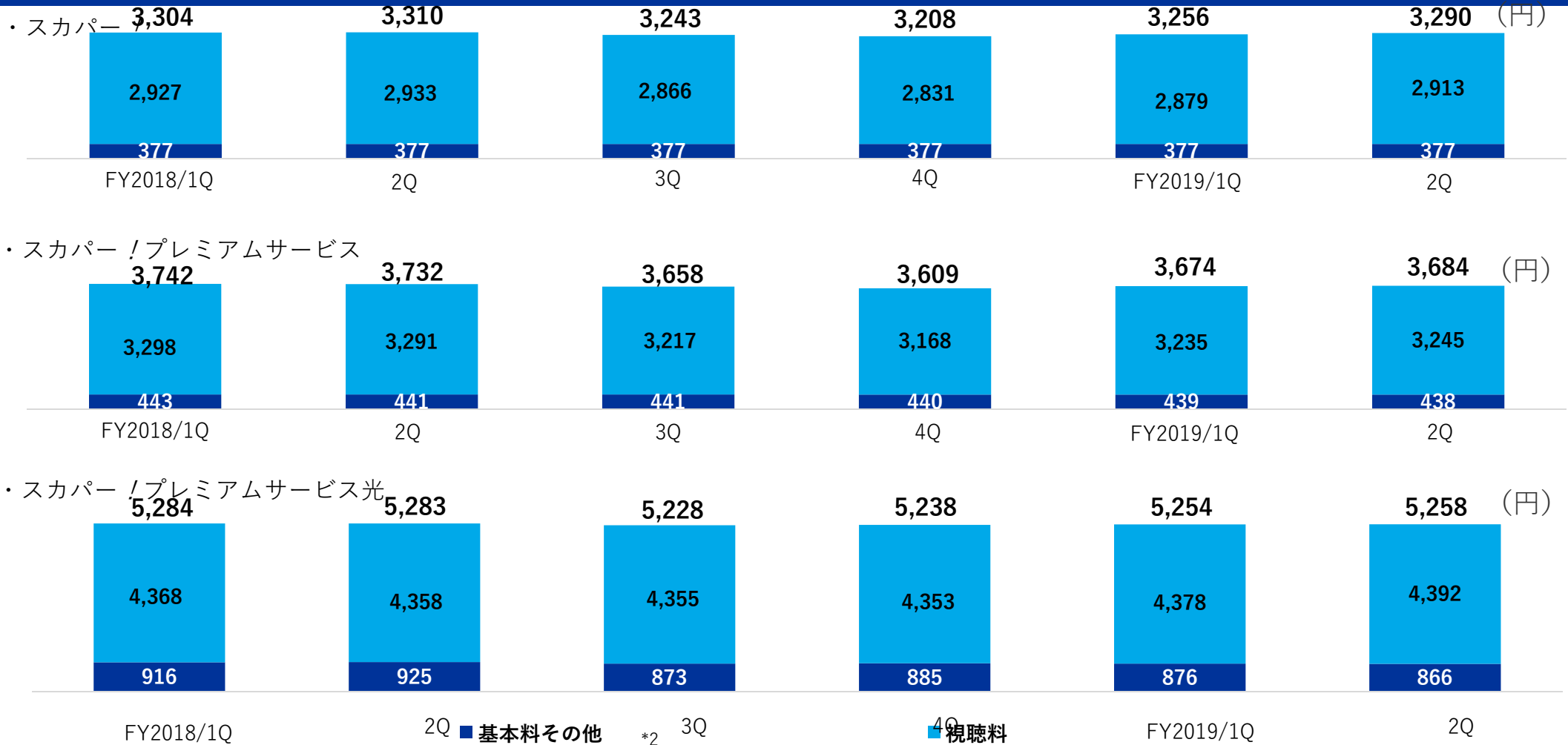
— 解約率（四半期毎）      ■ 解約件数      ■ 再加入件数      注：すべてスカパー！合計  
— 再加入件数除後の解約率

(千件)



各四半期の解約件数合計を前年度末の累計加入件数で除した率を表示しております。

# 契約者支払単価\*1



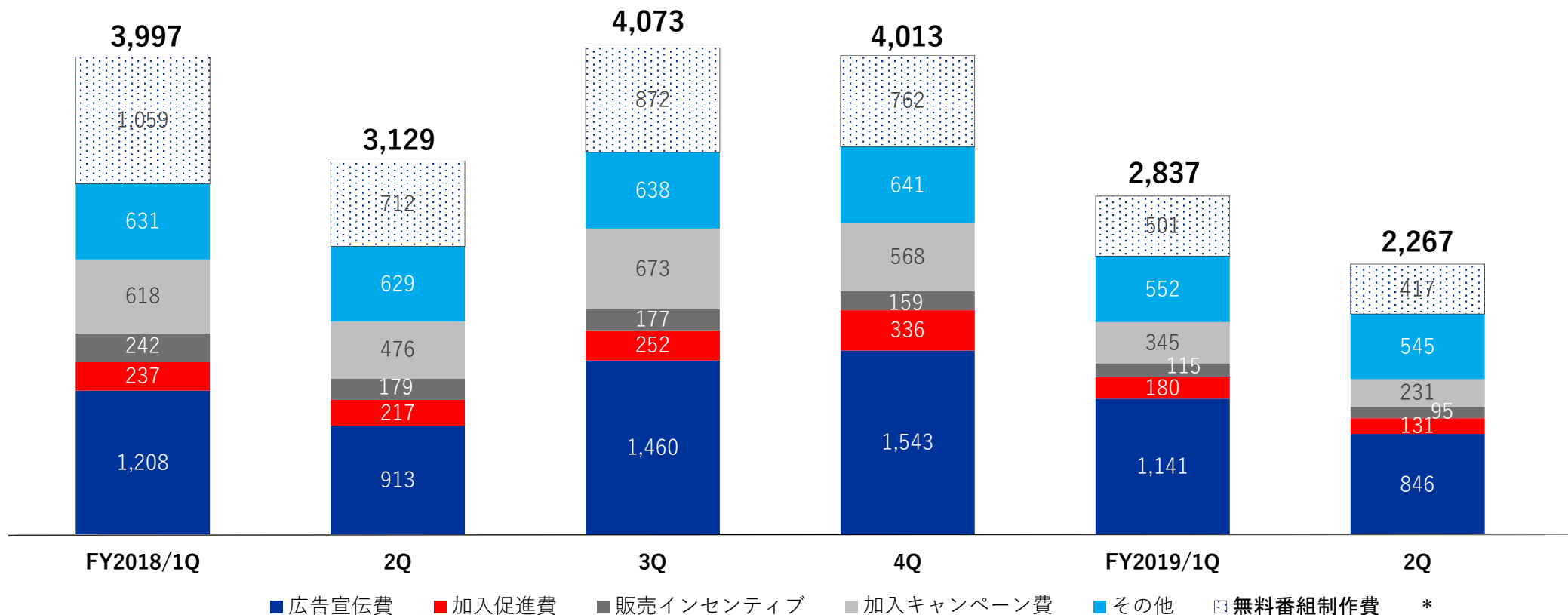
\*1. 契約者が支払う月額視聴料等の平均単価。従来「加入者」（ICカード数）単位で開示していた月額単価を、「契約者」単位に変更しております（2019年度第1四半期開示資料より）。

契約者が支払う視聴料のうち、スカパー！では約30%を業務手数料として、スカパー！プレミアムサービスでは約100%を視聴料収入として営業収益認識しております。

\*2. 基本料その他 基本料及びセットトップボックスレンタル料

# 顧客獲得費用総額 (SAC)

(百万円)



\* 広告宣伝費：各種媒体での広告宣伝費用、加入促進費：スカパー！加入促進のための費用(パンフレットや会場販促)  
 販売インセンティブ：家電量販店や携帯キャリアへのインセンティブおよび取次手数料、  
 加入キャンペーン費：新規加入キャンペーン費用(アンテナサポートキャンペーン等)、無料番組制作費：BSスカパー！等の番組制作費用  
 その他：加入獲得にかかるカスタマーセンター運営費用等。



(百万円)

		SJC	SPCC	SPET	SPBC	SNET	JII	JMC	WWJ	ENR
<b>事業内容</b>		放送プラットフォーム、衛星通信	有料多チャンネル放送等の顧客サービスセンター運営	衛星基幹放送業務、衛星一般放送業務等	コンテンツ制作事業、番組供給事業等	ネットワークサービス、システムインテグレーション	北米での衛星回線販売事業	移動体衛星通信（インマルサット等）サービス事業	海外チャンネル運営事業等	産業用ドローンの設計、製造、販売
<b>保有割合 (%)</b>		100.0	100.0	100.0	100.0	92.0	100.0	53.3	100.0	100.0
<b>営業収益</b>	<b>FY2018/2Q</b>	78,667	3,267	27,035	2,016	1,713	918	1,265	86	199
	<b>FY2019/2Q</b>	<b>55,849</b>	<b>3,299</b>	<b>25,817</b>	<b>1,910</b>	<b>1,857</b>	<b>1,284</b>	<b>1,278</b>	<b>86</b>	<b>187</b>
<b>営業利益</b>	<b>FY2018/2Q</b>	8,705	216	994	251	171	130	187	△504	△321
	<b>FY2019/2Q</b>	<b>9,094</b>	<b>237</b>	<b>284</b>	<b>236</b>	<b>172</b>	<b>△226</b>	<b>161</b>	<b>△378</b>	<b>△281</b>
<b>経常利益</b>	<b>FY2018/2Q</b>	9,193	218	997	252	170	166	213	△506	△316
	<b>FY2019/2Q</b>	<b>9,356</b>	<b>241</b>	<b>287</b>	<b>236</b>	<b>186</b>	<b>△252</b>	<b>153</b>	<b>△377</b>	<b>△285</b>

SJC：スカパーJSAT株式会社

SPCC：株式会社スカパー・カスタマーリレーションズ

SPET：株式会社スカパー・エンターテイメント

SPBC：株式会社スカパー・ブロードキャスティング

SNET：株式会社衛星ネットワーク

JII：JSAT International Inc.

JMC：JSAT MOBILE Communications株式会社

WWJ：WAKUWAKU JAPAN株式会社

ENR：株式会社エンルート

# Space for your Smile

不安が「安心」にかわる社会へ  
不便が「快適」にかわる生活へ  
好きが「大好き」にかわる人生へ

